

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

鎮痛消炎パップ剤

レボルタ[®] 温感

第3類医薬品

【特 徴】

- レボルタ温感は、鎮痛・消炎効果と温感作用をあわせもった鎮痛・消炎温感パップ剤です。
- レボルタ温感は、4種の有効成分(サリチル酸グリコール、ℓ-メントール、トコフェロール酢酸エステル、トウガラシエキス)の働きで、腰痛、関節痛、肩こりなどによく効きます。
- レボルタ温感は、粘着性にすぐれた基剤と伸縮性のある基布を使用していますので、ピッタリフィットします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)
次の部位には使用しないこと
(1)目の周囲、粘膜等。(2)湿疹、かぶれ、傷口。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、痛み

3. 5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

腰痛、打撲、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ、骨折痛

【用法・用量】

表面のライナー(プラスチックフィルム)をはがし、患部に1日1～2回貼付する。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守すること。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (3)打撲(うちみ)、捻挫には、はれがひいてから使用すること。
- (4)汗をかいたり、患部がぬれているときは、よく拭き取ってから使用すること。
- (5)本剤を貼った患部をコタツや電気毛布等で温めないこと。
- (6)本剤を貼ったまま、あるいははがした直後に入浴しないこと。(強い刺激を感じることもあるので、少なくとも入浴の1時間前にははがし、入浴後は30分位してから使用すること。)
- (7)本剤に触れた手で、目の周囲、口唇、鼻孔、その他の粘膜にさわらないこと。
- (8)皮膚の弱い人は、本剤を同じ所に続けて使用しないこと。(使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用すること。)

【成分・分量】 膏体 100g中

サリチル酸グリコール…… 1.0g ℓ-メントール……………0.3g
トコフェロール酢酸エステル… 0.3g トウガラシエキス…0.22g(原生薬換算量2.75g)
添加物として、CMC-Na、D-ソルビトール、グリセリン、ポリアクリル酸、ポリアクリル酸部分中和物、エデト酸Na、カオリン、酸化チタン、pH調整剤、その他4成分を含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。未使用分はもとの袋に入れ、開封口のチャックをきちんと閉めて保管すること。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。なお、使用期限内であっても開封後はなるべく早く使用すること。

【包装】 24枚入 [8枚×3袋] (1枚: 14cm×10cm)

製造販売元

帝國製薬株式会社

香川県東かがわ市三本松567番地

〈お問い合わせ先〉

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。
帝國製薬株式会社 お客様相談室
電 話 (0879) 25-2363
受付時間 9:00～17:00
(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

